

最終評価シート

■新規：H27年度から新規協定を結んだ指定管理者
 ■継続：前回指定期間から継続して管理している指定管理者

公園名	指定管理者	
はやま三ヶ岡山緑地	三菱電機ライフサービス(株) (新規)	
最終評価	評価対象年度	指定期間
良好	平成30年度	4年目(7年間) 【通算4年目】

■項目別の評価結果

1. 適切な管理運営業務の執行		3. 事業効果	
A	<ul style="list-style-type: none"> 施設管理では、計画通りに実施した上で、テーブル・ベンチについて、利用面と長寿命化まで考慮した管理をしているほか、各設備の点検頻度を増やして管理していることは利用者の安全確保につながる重要な取組みであることから、特筆すべき状況であった。 植物管理、清掃、環境への配慮、利用者対応、サービス向上、安全管理は、事業計画に沿って管理運営が行われていた。 	B	<ul style="list-style-type: none"> アンケート結果によると、接客の満足度は「高い」評価となっているものの、植物管理、清潔さ、安全・安心、全体の満足度は「普通」という評価となっていた。 清潔では「階段の所の土が流出していてちょっと歩きづらいです」との意見があった。 自由意見では、「つつじコースがバス停からわかりにくく、案内が欲しい」「もう少し木や草を整備してほしい。」などの意見があった。
2. 業務執行体制		4. 個別項目	
A	<ul style="list-style-type: none"> 事業計画に沿った職員配置、本部との連携、人材育成、地域との連携など適切な運営体制が確保されていた。 個人情報保護、関係法令等が適正に遵守されていた。 	S	<ul style="list-style-type: none"> 「近隣住民へのコミュニケーション」「日々の巡視の“気づき”(利用者向け、スタッフ向け)」については、事業計画に沿って管理運営が行われていた。
		5. 提案の履行	
		A	<ul style="list-style-type: none"> 「県・地域住民、利用者が一体となった管理運営」「ヒヤリハット事例集やハザードマップの整備」などの提案について、提案通りの取り組みが行われていた。

■特記事項

管理状況が良く今後も継続が望まれる点	今後取り組むべき点や改善が望まれる点
<ul style="list-style-type: none"> テーブル・ベンチの塗装や掃除など、利用面と長寿命化を考慮した園内施設の管理は、今後も継続が望まれる。 	<ul style="list-style-type: none"> トレッキングルートとしての利用が多い本公園の特徴を考慮し、最寄り駅から公園入口までのアクセスが分かる情報の発信、利便性の向上等管理運営での工夫が望まれる。

<最終評価の基準>

「特に優良」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に対し、特に優秀な実績・成果をおさめている。[Sが3つ以上、B、Cがない]
 「優良」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に対し、優秀な実績・成果をおさめている。[B、Cがない]
 「良好」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に適合している。[Cがなく、「特に優良」「優良」以外]
 「一部良好でない」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に対し、一部において適合していない。[Cが1つ以上ある]